

平成28年7月28日

会 員 各 位

(一社) 全国特定法面保護協会  
会 長 出 雲 淳 一

中国産ススキ種子の取扱い停止について（お知らせ）

一般社団法人日本種苗協会芝・牧草部会長より、中国産ススキ種子の取扱を停止する旨の通知が別添のとおり送付されてきましたので、お知らせします。

（一社）日本種苗協会によれば、主な産地である中国において病害虫の付着や変種種子の混入などが見られるようになり、精選を行っても一定の品質確保が出来ない状態となってきたとのことです。このため、中国産ススキ種子の供給ができなくなるとのことです。

現在、国内産のススキ種子の入手も困難な状況にあると思われることから、今後は種子配合からススキを除いたものでの対応や、他の在来種の使用などでの対応が必要になると想定されます。

については、のり面の施工条件などを確認し、適切な処置を講ずるようお願いいたします。

平成28年7月12日

一般社団法人 全国特定法面保護協会

会長 出雲淳一 様

一般社団法人 日本種苗協会

芝・牧草部会長 赤石真人

### 中国産ススキ種子の取扱い停止について

外国産ススキは従来から緑化工用草種として利用されてきましたが、ススキ種子に病害虫や変種・類似種の類の混入の可能性が高まっているとの懸念が発生しております。そのため在来植生その他に影響を与える可能性があるとして、その取扱いについて議論がなされております。近年の地球規模の気象状況変化により、主な産地である中国でのススキ採種地において病害虫の付着や変種・類似種の繁茂が見られるようになったことが直接の原因です。

種苗各社では精選技術の向上を図り不純物除去に努めて参りましたが、ススキ種子の形質上、一定の品質を保つことが困難になりました。輸入植物検疫においても不合格となるケースが発生しております。

このような状況下、中国産ススキ種子の取扱いを当面見合わせとさせていただきます。

上記、事由ご賢察の上、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

以上